

10601パルプ・紙製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	13 ～ 14	ワインダーストッパー上で下巻不良のため巻き取りの噛み込みにより分割されなかった。何度かマクラを置き分割させようとしたが割れなかった（ストッパー側）。クレドール側で分割させるため、助けを呼び3名で押し付け被災者がマクラを持ち押さえていたところ、タイミングがずれ跳ね上がった巻き取りに右手が接触し指を負傷した。	30	7	611	100 ～ 299 人
2	2018	1	11 ～ 12	運転者Aと指導者Bでリフト作業を行っていた。運転者Aが通路を左旋回しようとしたところへ、指導者Bが運転者Aへ指導しようとして右後方からリフトに近付いた。その際、リフトと接触しそうになり避けようとして後傾したが、右足が浮いた状態で残ったため、タイヤとカウンターの間に右足甲が挟まれ、受傷した。	21	6	222	100 ～ 299 人
3	2018	1	13 ～ 14	古紙原料の受け入れを行うパルパー職場において、被災者は、同僚が搭乗するクランプリフト（重さ約5トン）の右後ろ付近で同僚と打ち合わせをしていたが、打ち合わせが終わり、同僚がリフトをバックさせたところ、リフトの右後輪に左足が巻き込まれ受傷した。	29	7	222	50 ～ 99 人
4	2018	2	19 ～ 20	FFG1号機で作業中、歩行していたところ左足をひねって骨折した。	43	19	417	50 ～ 99 人

5	2018	2	16 ～ 17	薬品を塗る機械のロールに圧力を加えるために重り（12.5kg）を外そうとしたとき、重りが手から滑り左足の親指の上に落ちた。	38	4	379	1～ 9人
6	2018	2	7 ～ 8	専用治具でモーター手回し作業中、専用治具の取っ手が抜け、モーター側に残っていた治具のアーム部分が逆回転し、左手親指に直撃し受傷した。	44	6	169	100 ～ 299 人
7	2018	2	11 ～ 12	高圧洗浄の作業中、点検口から右手人差し指を入れたところ、イブナーロールの回転に引っ張られ、挟まれて負傷した。	38	7	163	100 ～ 299 人
8	2018	3	9 ～ 10	カレンダーロール周辺汚れによる製品の欠点を確認し、駆動側カバー付近のメタルロール端の汚れを乾いたウエスで拭き取った後、別の作業者にロール運転再開の合図を送った。その直後駆動ベルト付近に汚れを再度発見し、徐動状態となっていたプーリーとトップロールの食い込み部分をウエスで汚れを拭き取ろうと右手を入れたところ、ウエスとともに右手親指・薬指・小指がロールとベルトに挟まれ負傷した。	54	7	121	100 ～ 299 人
9	2018	3	15 ～ 16	古紙圧縮梱包機の結束機インサーターの番線（5本中、上から2本目）が外れていたため、番線を元の位置に戻していたら、結束機インサーターが始動し、慌てて手を抜いたが、右手の示指、中指、薬指付根部を負傷した。	42	8	169	10 ～ 29 人
10	2018	3	14 ～ 15	倉庫でチェーンブロックを使って約110kgあるシリンダーケースを吊り上げ作業している際、フックが外れ両足の上に落下し、両足の甲を骨折する。	43	4	211	50 ～ 99 人
			14	古紙の保管場所で、入荷し積み上げられた古紙が不安定であったために、危険を感じて積み直しを行った後に荷崩れを起こし、付近に				10 ～

11	2018	4	～ 15	いた被災者に何らかの影響を及ぼした結果転倒した際に頭部に外傷を与えた。	64	5	611	29 人
12	2018	4	～ 20 21	操業状態に異常はなかったが、本人はフィルム繰り出し装置のチェーンの緩みが気になり、繰り出し装置を停止させ、チェーンのテンションボルトを緩めようとした。何処に手を置いたか本人の意識はないが、機械の動作からすると恐らく繰り出し装置は停止させていたが、上下作動する奥にあるクランク装置は停止されずに左手をモーター下部に置き、クランク棒と架台の間で左側前腕部を挟まれ圧挫傷を負った。	32	7	121	50 ～ 99 人
13	2018	5	9 ～ 10	配管撤去作業中に、工場の屋根の灯りとりに足をかけたところ屋根が抜け落下した。	34	1	415	1～ 9人
14	2018	5	～ 13 14	ベッドから車椅子へ患者を移乗しようとしたら、患者が抵抗して車椅子が少し後ろへ動き床に落ちそうになったので、患者の体を支えたときに腰を痛めた。	37	7	163	1～ 9人
15	2018	5	～ 21 22	リワインダーで、いつものタイミングで積み降ろし動作を行わなかったため、ロールを1本取り除いたとき、両側からログをつかむ針が動き出し、右手甲に刺さり損傷した。	51	6	169	30 ～ 49 人
16	2018	5	～ 14 15	カレンダーワール駆動側に軸受けからのオイル漏れによる汚れがあり、ウエスで拭き取りをしようとした際に、機械を停止せずに食い込み部側からウエスで拭き取りをしたため、2台のカレンダーワールにウエスが食い込み、ウエスを持っていた右手が巻き込まれ被災した。	36	7	163	100 ～ 299 人
17	2018	5	～ 15 16	工場内抄紙場で、回転するドライヤーとロールの間に指が挟まれて火傷をした。	34	7	163	10 ～ 29

25	2018	8	3 ～ 4	<p>3 プラッター（リーチ式フォークリフト）で製品を運搬中、他の作業に掛かるため、プラッターの運転台から後ろ向きに飛び降りた際、左足首をひねり被災した。</p>	41	1	222	100 ～ 299 人
26	2018	8	2 ～ 3	<p>2 巻き取りドラム上で紙を手操しているとき、駆動側で紙が裂けバーに引っ掛かり、紙管越しに紙を取ってドラムと紙管の間に挟み込まうとした際に、左手が挟まれ被災した。</p>	25	7	163	100 ～ 299 人
27	2018	9	8 ～ 9	<p>8 工場内の平ちり加工ラインで、断裁機に紙を乗せる作業を行っていたとき、紙を乗せ終わって振り返った際に、台から足を踏み外して左足を捻挫した。</p>	30	19	417	100 ～ 299 人
28	2018	9	20 ～ 21	<p>減圧弁のパッキン取り換え完了後、蒸気が二次側に行かないため減圧弁を取り外し分解して点検をするため、蒸気元バルブを閉止した。配管内の残圧を抜いた後、蒸気漏れも少なくなったので2名で減圧弁の取り外しに入り、減圧弁のフランジを割りパッキンが下に落下した約5秒後、ドレンがフランジ円周方向に飛散し、右足にかかって被災した。</p>	50	11	391	100 ～ 299 人
29	2018	9	10 ～ 11	<p>10 工場内の巻き取り機で商品（マスカ）を製造中、ポリフィルムが通るローラーの近くでフィルムの折れを調整しようとしたところ、左手人差し指を巻き込んだ。</p>	55	7	163	10 ～ 29 人
30	2018	9	8 ～ 9	<p>8 工場内の平ちり加工ラインで、断裁機に紙を乗せる作業を行っていたとき、紙を乗せ終わって振り返った際に、台から足を踏み外して左足を捻挫した。</p>	30	19	417	100 ～ 299 人
				<p>減圧弁のパッキン取り換え完了後、蒸気が二次側に行かないため減圧弁を取り外し分解して点検をするため、蒸気元バルブを閉止し</p>				100

31	2018	9	20 ～ 21	た。配管内の残圧を抜いた後、蒸気漏れも少なくなったので2名で減圧弁の取り外しに入り、減圧弁のフランジを割りパッキンが下に落下した約5秒後、ドレンがフランジ円周方向に飛散し、右足にかかって被災した。	50	11	391	～ 299 人
32	2018	9	10 ～ 11	工場内の巻き取り機で商品（マスカ）を製造中、ポリフィルムが通るローラーの近くでフィルムの折れを調整しようとしたところ、左手人差し指を巻き込んだ。	55	7	163	10 ～ 29 人
33	2018	9	8 ～ 9	工場内の平ちり加工ラインで、断裁機に紙を乗せる作業を行っていたとき、紙を乗せ終わって振り返った際に、台から足を踏み外して左足を捻挫した。	30	19	417	100 ～ 299 人
34	2018	9	20 ～ 21	減圧弁のパッキン取り換え完了後、蒸気が二次側に行かないため減圧弁を取り外し分解して点検をするため、蒸気元バルブを閉止した。配管内の残圧を抜いた後、蒸気漏れも少なくなったので2名で減圧弁の取り外しに入り、減圧弁のフランジを割りパッキンが下に落下した約5秒後、ドレンがフランジ円周方向に飛散し、右足にかかって被災した。	50	11	391	100 ～ 299 人
35	2018	9	10 ～ 11	工場内の巻き取り機で商品（マスカ）を製造中、ポリフィルムが通るローラーの近くでフィルムの折れを調整しようとしたところ、左手人差し指を巻き込んだ。	55	7	163	10 ～ 29 人
36	2018	9	8 ～ 9	工場内の平ちり加工ラインで、断裁機に紙を乗せる作業を行っていたとき、紙を乗せ終わって振り返った際に、台から足を踏み外して左足を捻挫した。	30	19	417	100 ～ 299 人
				減圧弁のパッキン取り換え完了後、蒸気が二次側に行かないため減				

37	2018	9	20 ～ 21	圧弁を取り外し分解して点検をするため、蒸気元バルブを閉止した。配管内の残圧を抜いた後、蒸気漏れも少なくなったので2名で減圧弁の取り外しに入り、減圧弁のフランジを割りパッキンが下に落下した約5秒後、ドレンがフランジ円周方向に飛散し、右足にかかって被災した。	50	11	391	100 ～ 299 人
38	2018	9	10 ～ 11	工場内の巻き取り機で商品（マスカ）を製造中、ポリフィルムが通るローラーの近くでフィルムの折れを調整しようとしたところ、左手人差し指を巻き込んだ。	55	7	163	10 ～ 29 人
39	2018	10	9 ～ 10	工場紙製品の仕上げ作業中、バンディング装置に不具合があったため調整していたところ、左手薬指が可動部とブラケットの間に挟まれた。	45	7	169	100 ～ 299 人
40	2018	10	14 ～ 15	定期修理作業で、排気消音室ダクト内の床に付着した紙粉を高圧洗浄機で洗浄したあと、排水設備周辺の床を清掃し、再び消音室ダクト内に入った際に足を滑らせて転倒し、顔面を負傷した。	18	2	391	50 ～ 99 人
41	2018	10	6 ～ 7	製紙工場内スリッターで断紙が発生したため、復旧作業を行った。自動運転から手動運転に切り替えて、機械の停止を確認したあと作業を開始したが、停止前にエアシリンダーに圧が掛かっていたため機械が動き出した。その際、差し込み板とダブルドラムの間に左腕を挟まれた。	44	7	163	10 ～ 29 人
42	2018	10	11 ～ 12	抄紙機の修理作業中、製品巻き取り部分から製品を取り外すため、台座の上を移動していた。その際に足を踏み外して地面に転落し、右足首を負傷した。	47	1	413	50 ～ 99 人
			12	工場内ガイドロールでカンバスブラシ掛け作業中、左腕を挟まれて				100 ～

43	2018	10	～ 13	負傷した。	33	7	163	299 人
44	2018	11	～ 11	工場で、仕込み担当者が被災者に新人教育をしながら仕込み作業をしていた。30cmほど積んだパレット上に原料を仕込むため、ベールクランプでパレットを運ぶ際、仕込み担当が被災者に平判の紙上（高さ約80cm）に乗るよう指示した。被災者が指示に従い紙上に乗る際、降りる際に足を滑らせて後方に転倒し、左骨盤を負傷した。	43	2	611	10 ～ 29 人
45	2018	12	～ 11	加工場2階トイレトーパー製品ローラーコンベアを渡って降りる際、左足で飛び降りたところ、左膝に痛みが走り、左膝軟骨を損傷した。	64	3	224	50 ～ 99 人
46	2018	12	～ 15	木製パレットの修理中に、釘を抜く際、誤ってパレットを右足の甲に落としてしまい負傷した。	64	4	379	1～ 9人
47	2018	12	～ 9	ポンプに異常がないか確認しに行った際、下部から見ようと体を曲げ、架台の柱を掴むつもりで右手を出したところ、プーリー側に入り、指を切断した。	64	7	121	30 ～ 49 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。